



市議会3月定例会での一般質問について

一般質問とは市議会議員が施策方針や執行状況を各担当者に質問し、報告や説明を求めるものです。平成26年3月議会(定例会)の一般質問で吉岡が質問した、3つの問題について、概要をご報告します。

① ペーパーレス会議導入について

吉岡の質問 独自開発した業務情報ネットワーク「NAIS-NET(ナイスネット)」がありながら、会議資料のペーパーレス化は進んでおらず、平成25年の議会関係書類だけでも1億2160ページ・500万円以上に及ぶ。

答弁 コピー用紙の削減を掲げているので一層のペーパーレス化をはかりたい。会議資料電子化の実現について外部関係者が参加する会議等で紙資料が必要な場合もあり、今後も調査・研究を行いたい。

吉岡の意見 環境学習都市宣言10年をむかえる西宮こそペーパーレス化を推進して宣言を実行していただきたい。技術的にもコスト的にも実現の可能性は高いと思われるが同時に職員の意識の向上も不可欠。まずは市民の代表である議会のペーパーレス化提案を続けたい。

② 塩瀬体育館駐車場について

吉岡の質問 塩瀬体育館は立地条件による利用者の使い勝手を考慮して平成24年4月に駐車場料金の改定を行ったが、南部地域の体育館利用者との公平性という観点から、その後の十分な検討はされているか？

答弁 1時間以上の駐車料金を下げたが、1時間の無料時間内に急いで出庫するなど危険を伴う場合がある。ゲート維持費用もあり、平成27年4月無料化実施も視野にいれた抜本的見直しを予定している。

吉岡の意見 これまでのように「駐車場収益をスポーツ事業に充てる」のでは市民負担に格差が生じる。完全無料化をめざし格差解消に取り組むよう強く要望する。

③ 次期小学校教科書採択に関わる諸課題について

前号のがんばるレポートに詳細あります！

吉岡の質問 1. 小学5年社会科教科書が学習指導要領に掲げられている国土の理解や関心を深める内容になっていない。授業での補足や教員に対する通達や研修は？
2. 子供達が自国の領土を正しく理解できるよう、文部科学大臣が日本青年会議所実施の領土領海プログラム等の教材活用をすすめているが、本市で活用の予定は？
3. 本市音楽の教科書がカラーユニバーサルデザイン適用外(以前の教科書は適用)。採択基準にカラーユニバーサル観点はあるのか？前回質問した色覚検査の実施状況や授業での配慮は？

答弁 1. 教科書は国の検定に合格したものの中から総合的に判断。補足資料は小中学校の社会科担当教員がワークシートを作成、学習情報「いずみ」登録で平成26年4月より市内の全学校で利用準備中。
2. 領土領海に関する日本青年会議所の教材の使用については文部科学省からの通知を受けて対応。
3. カラーユニバーサル観点は今までなく、今後検討。色覚異常検査は保護者に「色覚について」のリーフレットを配布。平成24年度は学校に健康相談の申し出194例、うち検査実施155例、専門医受診を勧めたケース48例、すでに色覚異常認識のある保護者からの相談に対応したケースが48例だった。

吉岡からの再質問 検定に合格した教科書から選ぶのはあたり前で答えになっていない。ワークシートの有効性は？何十年も同一会社の教科書を採択しているのはなぜか。

再答弁 5人の合議により総合的に判断。ワークシートは日本の「範囲」が学べる有効な資料。公契約の考え方は法に則り子どもにとって最も適した教科書を採択していく。

吉岡の意見 教科書の費用は国が負担するが業者選択は市教育委員会。より公平性が求められる中、5つの教科書のうち西宮で狙いに乗せられるのは2つだけ。採択協議会の形骸化と採択基準の曖昧さが目立ち、公平性や透明性に疑念を抱かざるを得ない。近隣市の議論と比べてもあまりにもお粗末。抜本的な解決を要望する。

吉岡政和 よしおかまさかず

がんばるレポート

吉岡 政和

- 昭和49年6月17日生まれ ● 西宮市立生瀬小学校卒業
- 西宮市立塩瀬中学校卒業 ● 西宮市立西宮高等学校卒業
- 近畿大学商経学部経営学科卒業
- 平成11年4月より、中山正輝建設大臣(当時)の下で政治を学ぶ
- 平成19年4月西宮市議会議員選挙において4,041票を獲得し初当選(45名中6位)
- 平成19年西宮市議会 総務常任委員会 副委員長
- 平成22年西宮市議会 建設常任委員会 委員長
- 平成23年4月 西宮市議会議員選挙 2期目当選 現在に至る



吉岡政和へのご意見・ご質問等何でも結構ですので下記ハガキよりお寄せ下さい。(匿名でも可)

こんにちは、西宮市議会議員の吉岡政和です。3月議会も終わり、平成26年度予算が可決されました。今号では、予算の概要、市内最大の国道整備事業で早期整備が待ち望まれている176号線について、西宮中央病院について、今回の一般質問について、前号に寄せられたご意見等を報告させていただきます。そして、4月20日には西宮市長選挙が行われます。市民の皆様におかれましては棄権される事無く賢明な判断をされます事を望みます。

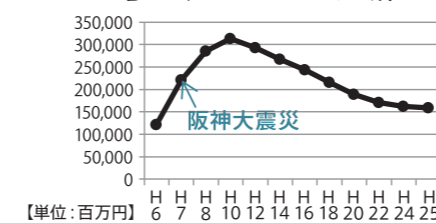
平成26年度予算が可決しました。
あなたの納めた税金10,000円はこう使われます。 ※%は対前年伸率をあらわしています。

議会費	60円	-2.4%	商工費	60円	+3.5%
総務費	840円	+5%	土木費	1,070円	+9.9%
民生費	4,290円	+9%	消防費	380円	+10.1%
衛生費	930円	+11.6%	教育費	1,200円	-10.6%
労働費	20円	+1%	公債費	1,140円	-5.8%
農林水産費	10円	-1.1%			

よっちゃんのわかりやす〜い解説

3月19日、議会で平成26年度予算が可決されました。一般会計予算は1,678億4,028万9千円で前年度比4.3%増。増えた費用の主な要因は、民生費が福祉費、衛生費が新病院の事業費、土木費が市営住宅の建替え整備、消防費が建替え事業費によるものです。教育費が減っているのは学校の新設建設費を計上した去年との比較によるものです。一方、平成25年度末の市債残高見込額は1,612億2,709万2千円で、市民1人あたりにすると32万5,019円になります。

<財政改善> 市債残高が阪神大震災前によく戻りました。



市債(市の借金)は阪神大震災前の財政基準によく戻ってきました。基金残高(市の貯金)に関しても同様に堅調に推移して震災前に近い213億円余りとなっています。

ご意見・ご質問等何でも結構です！

吉岡政和にもの申す！

ご意見どしどしお寄せください！



.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

お名前 TEL

ご住所

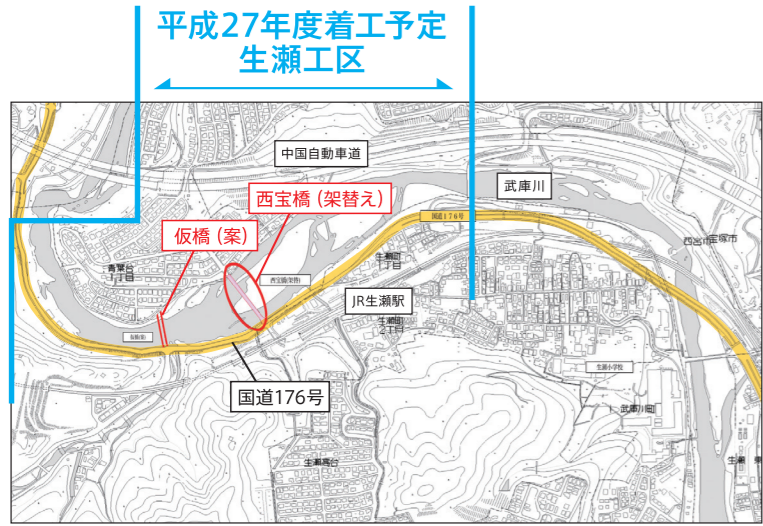
お問い合わせ先 吉岡政和(活動事務所)

〒669-1102 西宮市生瀬町1丁目16-14 電話 0797-75-3397 FAX 0797-75-5230
メール dm-10.masakazu@h6.dion.ne.jp ホームページ http://www.yoshiokanavi.jp/
後援会名簿及び知人紹介リストは吉岡政和の政治活動以外には使用致しません。
発送停止又は名簿削除のご依頼は事務所までご連絡下さい。

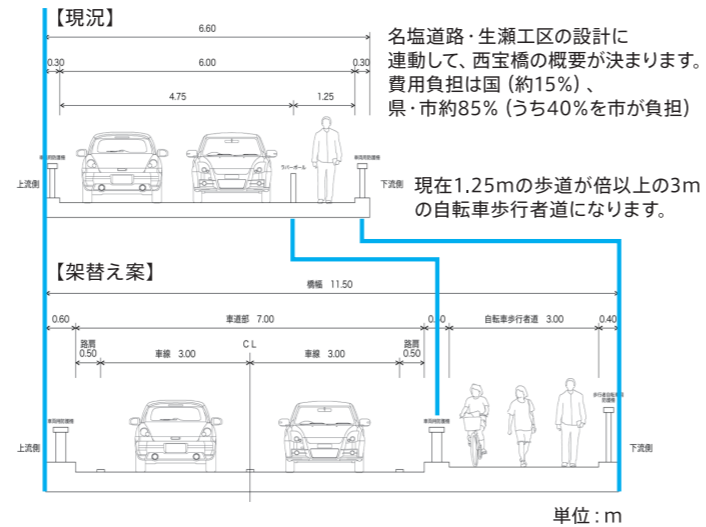
がんばるレポートは郵便法で定められた厚さの範囲内で一番コストのかからない用紙を使用しています。

国道176号線名塩道路の整備と西宝橋の架替えについて

市内最大の国道整備事業で、早期整備が待ち望まれてる176号線について、平成26年度末に名塩工区が開通する予定です。続いて平成27年度に生瀬工区の着工が予定されています。それに並行して「西宝橋」の架替えも予定されています。これは武庫川の河川改修により橋脚が不安になるためです。架替え費用は西宮市、兵庫県、国土交通省の3者で負担。工事は国土交通省が実施します。平成26年度に橋の構造、工事方法など、事業実施に向けた予備設計が実施される予定ですが、国道の設計が決まらないことには、供用ができないことから、概要が見えてくるのは来年の今頃です。最新情報は、今後ものがんばるりレポートでお伝えしていきます。



西宝橋の架替え断面図(案)



特集！ 吉岡政和にもの申す！

前月号から今月号に間に合ったご意見からピックアップさせていただきました。たくさんいただいたご意見は、すべて吉岡が拝読させていただいております。引き続き、ご意見・ご質問何でも構いませんのでどしどしお寄せください。



吉岡の考え

北部に病院を

- ◆北部地区にも総合病院を
近隣の宝塚市立病院は宝塚市民優先で断られることもあります。老若男女が住みやすい町にしてほしい。
- ◆名塩地区での総合病院を
子どものぜんそくの為、市南部から引っ越してきました。この地区に総合病院があれば、移り住みたい人は多いはず。

市立中央病院の移転問題が取り沙汰される中、北部市民に対しての医療サービスについては全く議論されていません。兵庫県医療計画に頼るのではなく、この機会に南北市民サービス格差を是正するように、平成26年度予算編成に向け保健所と中央病院に要望を出しましたが、どちらも受身的、消極的な回答しか得られませんでした。市北部に新たな公立総合病院建設は現実的に難しいにしても、南部市民並みの医療を受けられる体制づくりは即急に整備されるべきと考えます。

中央病院の建て替え

- ◆中央病院移設反対
移転しても赤字解消と思えないし土地取得費もかさみます。増改築して収益性を向上させるべき。また、北部地域の救急病院がなくなるので困る。
- ◆県と共同で病院新設を
西宮北口の文化ホール成功を見習って、医師のレベルが高い県立病院と共同で工場跡地に病院をつくるのが財政負担も少なく済むのでは。



吉岡の考え

同じ場所での建て替えは費用がかさみ工期も長くなり、耐震改修では老朽化の対策にならず、総合的に移転新築するのが最適とするのが市の意見です。また、県立病院との統合案ですが、県知事が正式に統合はしないと断言されております。相手があつてのことなので、統合は難しいのが現状です。

西宮北部に公共施設が少ない

- ◆人口が増加しているのに不公平
生瀬・名塩・山口地区は人口が増加しているのに南部と比べて公共施設が少なく、同じ市民として不公平。今後増加が見込まれる老人のための施設を新設してはどうか。
- ◆プール増設
塩瀬体育館にプールの増設を希望

※中央病院の現状をもう少し詳しくご説明します。
現在の中央病院が建てられたのは約40年前の昭和50年。旧耐震基準で建てられており、耐震指標は要求水準を当然下回っています。もし現在地で建替えた場合は、仮施設で診療を継続しながら一部ずつ建設しなければならず、コストは移転の1.6倍以上、工事は10年の長期にわたってしまいます。救急搬送は西宮消防局救急出動の6.5%にとどまり、なかでも北部からの搬送件数はごくわずか、地域に貢献する救急病院とは言えません。また、中央病院の患者80%以上が病院周辺住民と偏っており、公的医療機関として市民が安心して生活できる基礎的な地域医療や、政策的医療の提供が全市的に可能な体制作りが求められている中で、中央病院の移転についてはやむを得ないのではないかとというのが僕の考えです。ただし、上記の問題と収支健全化が、移転までの2年間でともに改善できなければ新病院建設の意味はないと思っています。また上記の「北部に病院を」にも述べさせてもらったように、市北部の医療体制の整備は急務と考えていますので、引き続き働きかけにつめていきます。



吉岡の考え

東山台のバスについては、3月17日の予算特別委員会建設分科会において、担当局に調査・研究を要望しました。さくらやまなみバスの名塩駅経由については、さくらやまなみバス事業の主旨や経路によるコスト増加を鑑みると現状での実現は難しいと考えます。



吉岡の考え

・市北部の人口は国勢調査ベースによると平成30年までは増加傾向です。僕自身、市北部の住人として住環境の南北格差を痛感しております。今後も格差是正に向けた提言を市に対して行ってまいります。

・塩瀬体育館の充実については兼ねてより市に要望しており(一般質問2つめをご覧ください)、その一環として、平成27年度の体育館駐車場料金の**完全無料化**にむけた検討が始まります。プールも需要があるという事を認識した上で、市民に親しまれる公共スポーツ施設の在り方について今後も市当局と議論していきたいと考えます。

公共機関について

- ◆バス停の増設とルート変更
東山台の赤字路線は停留所増設で緩和されるのでは。駅前ロータリー整備よりこちらを希望していた。さくらやまなみバスや白水峡行きバスを名塩を通るルートに。

料金受取人私郵便
宝塚支店 承認
6005
差出有効期限 平成28年1月31日まで

郵便はがき
6 6 9 1 1 9 0

西宮市生瀬町一丁目十六ー十四
吉岡政和事務所 行

